

## ピープルアクティブライフ 新型コロナウイルス感染症対策

キャンプクラブならびにその他日帰り事業実施にあたり、下記新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインを定め、遵守した上で実施いたします。

### 【事業実施基準】

- ・政府や自治体による事業停止要請などが発表されていないこと。
- ・ガイドラインに基づく事業の実施ができる状態にあること。

### 【リーダー・スタッフの参加基準】

- ・リーダー、スタッフ自身に発熱や感染を疑う体調不良がないこと。
- ・リーダー、スタッフ自身が新型コロナウイルス陽性者ならびに濃厚接触者でないこと。  
(濃厚接触者とは新型コロナウイルス感染者と発症二日前から入院等をする日までにマスク着用などの必要な感染予防対策をせずに1m以内、15分以上の接触があった者を目安とする。)
- ・リーダー、スタッフの日本国外への渡航者に対する帰国後の待機期間については外務省の水際対策に準ずる。  
[https://www.mofa.go.jp/mofaj/ca/cp/page22\\_003380.html](https://www.mofa.go.jp/mofaj/ca/cp/page22_003380.html)

### 【参加者の参加基準】

- ・参加者自身に発熱や感染を疑う体調不良がないこと。
- ・参加者自身が新型コロナウイルス陽性者ならびに濃厚接触者でないこと。

### 【感染症予防対策】

- ・当日集合時に参加者及びリーダー・スタッフの検温と手指アルコール消毒を実施する。
  - ・参加者ならびにリーダー・スタッフはマスク着用の上活動に参加する。
- ※登山など激しい運動を伴う活動は、脱水症、呼吸困難の危険性が高まることが予想されるため、状況に応じてマスクを外す場合がある。この場合はフィジカルディスタンス(1m~2m)をとるなどの対策を講じる。
- ・食事は手洗い、うがい、手指のアルコール消毒を行ってからとるようにする。  
座席については各施設のガイドラインに従うが、基本的に対面にならないよう互い違いに座席につくようにする。
  - ・食事前以外も都度手洗い、うがい、手指のアルコール消毒を行い、共用のタオルは使わず、個人のハンカチまたは使い捨てのペーパータオルを用いる。
  - ・入浴については脱衣場で密にならないようにグループごとに時間を分けて入浴するなどの対策を講じる。
  - ・朝夕一日に二回検温を実施し、参加者ならびにリーダー、スタッフの体調チェックを行う。
  - ・発熱者が出た場合は別室に隔離。保護者の方に連絡の上すみやかに迎えにきてもらう。
  - ・リーダー、スタッフは参加者の体調の変化に気を配るとともに、  
感染の恐れのある行為(マスクをしない状態で密接・密集する、他の参加者の顔を触るなど)や咳エチケットなどの注意を行う。
  - ・室内でのプログラムを実施する場合、1時間に15分を目安に換気を行い密室状態になることを回避する。
- ※屋外の活動においては参加者の活動に原則制限は設けない。
- ・バス乗車時は乗車前に手指アルコール消毒を行った上で乗車する。  
その他の対応は貸切バス旅行連絡会の「貸切バスにおける新型コロナウイルス対応ガイドライン」に準ずる。  
<https://www.bus.or.jp/news/covid-19Guide.pdf>

策定、改訂 2020年12月8日策定

2021年10月5日改訂

2022年1月28日改訂

2022年4月21日改訂

2022年6月22日改訂